



教育支援センターだより

5月号 令和7年度 第2号
令和7年 5月19日発行(通算182号)

鴻巣市立教育支援センター

〒365-0004 鴻巣市関新田1281番地1
TEL 048-569-3181
FAX 048-569-1773

花かおり
緑あふれ
人輝くまち



- 教育相談事業
- 適応指導教室事業
- 特別支援教育事業
- 研修事業

オンとオフのバランスを大切に

スクールソーシャルワーカー
白石 明子

新学期が始まり1か月あまりが経ちましたね。ゴールデンウィークを迎えてようやく一息つくことができた人もいたのではないのでしょうか。

少し早いと思われるかもしれませんが、振り返ってみましょう。皆さんにとってどのような新学期のスタートだったでしょうか。新しいクラスには慣れましたか。通学路が変わった人は足の疲れを感じているかもしれません。新年度というタイミングに合わせて、より良いスタートを切ろうと気持ちを新たに頑張りはじめた人も少なくないかもしれませんね。そんな自分自身を、まずは「よくやっているな」と褒めてあげてください。

新しいことに出逢う時、人は自然と体やところに力が入るものです。これまでと違った日常が自分の中で当たり前となっていくまで、時間をかけて自分自身を慣らしていこうとする力が働くのです。それは言い換えてみれば一種の緊張状態となることで、目の前のことに没頭することができるわけです。

おかげで頑張ることができますが、その反面力が入り過ぎてしまうこともあります。不思議なことに「力が入り過ぎていて」こと自体には気がつきにくいものですが、代わりに「疲れ」として自覚するようになります。体の疲れとしては「なんだかだるいな」「いつまでも眠いな」といった理由のよく分からない不調がそれに当たります。そしてこころの疲れとしては「元気が出ない」「やらなくちゃいけないと思っているけれど億劫」といった具合に、できていることよりもできない理由や気持ちに目が向きやすくなります。そうした疲れがもとで行動を起こしにくくなると、結果として自信をなくしてしまうなど悪循環に陥ることすらあります。

では、そこまで疲れてしまわないためにはどうしたら良いでしょう。お勧めしたいのは、普段から少し肩の力を抜いた状態で過ごしてみることです。例えば長距離走を走る時はエネルギーの消費の配分に気を使いますが、疲れて足が止まってしまわないように一步一步にかかる負担を考える必要があるわけです。

もうひとつお勧めしたいのは十分に休息を取ることです。「予定を入れない」という予定を立てることは、特に何かに夢中になっている時は案外難しいものです。ふーっと息を吐く、ゆっくり過ごす、リフレッシュの時間を取り入れるなど休息の内容は様々ですが、体とこころのパワーを養ってくれる時間は次の一步を踏み出す元気と繋がっていることをどうか心に留めておいてください。

1学期はそろそろ折り返しの時期に差し掛かりますが、1年間はまだまだ始まったばかりです。自分の頑張りが方が無理のしすぎにはなっていないか、明日の皆さんのためにぜひ一度振り返ってみてくださいね。

教育支援センターへのアクセス

- コミュニティバス「フラワー号」
鴻巣駅東口・北鴻巣駅東口
→「ふるさと館」下車
(乗車時間 約30分)
- このす乗合タクシー
事前の登録と予約が必要です。
- 自家用車
川里ふるさと館内(駐車場あり)
※川里中学校の向かい側です。




今年度、SSWが1名増員！

5名のスクールソーシャルワーカーが、各小中学校・家庭と連携して児童生徒を支えます。

- 前澤 裕子／赤見台中・吹上中学校区
- 白石 明子／鴻巣北中・川里中学校区
- 松下ちひろ／鴻巣中・吹上北中学校区
- 高橋 淳子／鴻巣西中学校区
- 松本 典子／鴻巣南中学校区

4月の相談状況 198件

相談内訳	R7. 4月	R7. 3月
電話	83	89
相談者来所	74	91
相談員等の学校等への訪問	41	162

主な相談者別内訳

小・中教職員	49	43
小学生保護者	35	70
中学生保護者	31	32
小学生	23	74
年長児保護者	22	13

主な相談内容

不登校	72	131
特別支援	50	76
5歳児健診	28	40
性格・行動	22	63

5・6月の行事予定			
月	日	曜	行 事
5	12	月	幼稚園・保育所(園)巡回就学相談開始
	13	火	臨任・任期付教員の教室訪問開始
	14	水	Let's教室 トレーニング
	22	木	まなびの教室 14:00～ 転入教員研修会 15:00～(リモート)
6	23	金	Let's教室 ALT授業
	4	水	就学支援委員会① 15:30～
	13	金	Let's教室 ALT授業
	26	木	まなびの教室 14:00～

※予定は、都合により変更する場合があります。



相談対応や訪問、研修会等、今年度のセンター業務が本格的に始まりました。ご理解とご協力、誠にありがとうございます。

Let's教室 1学期始業式 4/16(水)



齊藤教育長から激励の言葉をいただきました。少し緊張しましたが、心新たに新年度をスタートしました。

特別支援学級担任等のための研修会 4/16(水)



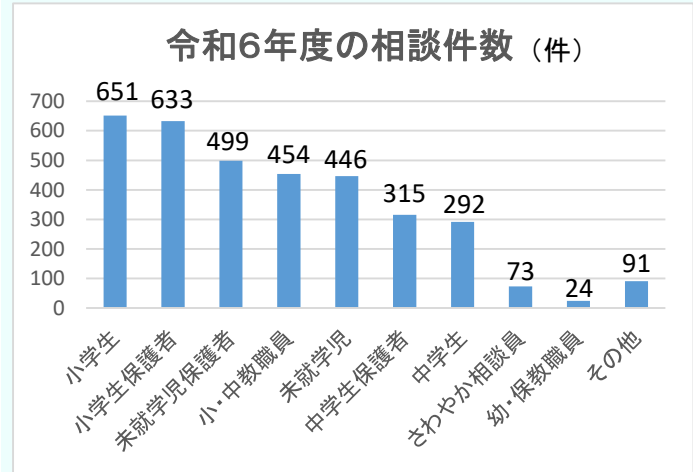
明日からの実践につながる、具体的な講義に加え、情報交換の時間もあり、有意義な研修となりました。

第1回「まなびの教室」 4/24(木)



名前を呼ばれて元気な返事ができました。これから毎月1回、年長児が勉強や運動に取り組みます。

シリーズ 0歳～15歳までの一貫した教育の推進
令和6年度の相談は、総数3,478件



ここ数年の相談件数は、毎年3千数百件に上ります。相談内容は、「不登校」「性格・行動」「特別支援」「就学」が多くを占めていますが、この他、お子様の家庭や学校での生活、子育てに関すること等、様々な心配事をお伺いしています。まずは、電話で相談の予約をお願いします。

